

東京都教育委員会教育目標

□互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間

□社会の一員として社会に貢献しようとする人間

□自ら学び考え行動する、個性と想像力豊かな人間

小平市教育委員会教育目標

□自分を認め 他者を認め 一人ひとりのこどもの良さや可能性を最大限に引き出す 【自立】

□学校・家庭・地域がつながり 持続可能な教育環境をつくる 【共生】

□一生涯にわたって学び受け継がれる小平の教育の好循環をつくる 【貢献】

教育目標

◎考える子

◎やさしい子

○やりとげる子

○たくましい子

◎本年度の重点とする目標

<十小の全教職員が大切にすること・十小の職務行動の基本>

1 健全な倫理観、社会性

2 スピード感

3 イノベーション・スピリッツ

4 予防、予見

5 高いアンテナ

6 相互理解、相互尊重、相互感謝

7 地域を大切にする

教師である前に、社会人としての「当たり前」を身に付ける

直ぐやる、後回しにしない

挑戦、革新、前例踏襲打破、気概、作業ではなく「仕事」をする

プロとしての観察力と行動力、「報告・連絡・相談・記録」

見ようとする、知ろうとする、「聞いてない」はダメ

前向きな姿勢と言葉、明るさ、後ろ向き発言や行動の絶対禁止

地域とともに発展し続ける学校、地域のキーステーションとしての地域貢献

I オールスタッフで、こども一人ひとりが生き生きと「全力」で学習・活動できる学校にします

□「教えて、考えさせる授業」を基本とし、こどもが自ら「考え」、自ら「学ぶ」学習、互いに「学び合う」学習を進めます（一問一答型授業の禁止）

□教育活動及び各種学校行事に、学年の発達段階に応じたためあてをもち、こども自身が役割を自覚し、積極的に取り組めるしかけを常に考えます

□こどもが自らの健康・安全に関心をもち、「自己の課題」と「よさ」を把握しながら、体力の向上や怪我の予防、心の健康を図ります

□全学年で、教科担任制・交換授業に挑戦し、一人のこどもをみんなで指導・支援する取組を進めます

□タブレット端末を積極的に活用します

□「トライアンドエラー」、「使わない選択肢はない」の気概で進めます

II オールスタッフで、教育環境（指導環境・美化環境）の整った「学びの場」にします

□清潔でさわやかな環境になるようスタッフ自ら清掃、美化に努め、環境を維持します（毎日のマストルーティン）

□週の計画簿の活用や学年・専科ミーティング等を通して、計画（Plan）、実行（Do）、評価（See）、改善（Action）・実行（Do）を日常的に行います。

□「チーム・オール」で学年・学級関係なく全てのこどもを指導・支援します

□習熟度少人数算数指導など、個に応じた指導を丁寧かつ徹底します

□要生活指導等に迅速かつ組織的に対応します

□その日のことは、その日のうちに、最大限の対応を行います

III オールスタッフで、学校の取組が家庭・地域に理解され、協力を得て、信頼につながるよう努めます

□教育活動をいつでも公開できる状況にします

□教育方針や学校の取組を積極的に学校だよりや学校ホームページ、学級だより等で発信します

□内部及び外部の評価（意見）をもとに学校改革を推し進めます

□家庭・地域と協力・連携し、安心につながる安全対策に教職員自ら積極的に取り組みます

IV オールスタッフで、教職員が互いに高め合い、共に汗を流し、協働する学校にします

□短時間でも他学級の授業・こどもを見る「拝見勉強」を進め、同僚スタッフから多くのことを学びます

□試行実践や教員OJTタイムを通して互いに謙虚に学び合い、切磋琢磨します

□本校が初任校である若手教員がチームとなり、若い発想と行動力で学校の方針や分掌の課題にチーム（校務分掌名「ヤングチーム」）で取り組んでいます

□全教員が東京都教職員研修センターの研修に申し込み、最先端の研修を受講し、こどもたちに還元します

V オールスタッフで、こども、保護者、地域、教職員が誇りにできる「十小コミュニティ・スクール」にします

□一期一会、十小及び十小地域の発展のために「全力投球」します

□地域の思いや願いを「カタチ」にします（熟議と実行）

□こどもたちの健やかな育ちのために保護者・地域の方々・地域施設の方々が参画・協働する場を積極的に設定します

□「あいさつ」「ありがとうございます」「お世話になります」の言葉が通うことが連携の基盤になることを心にとめ、積極的に地域・保護者の方々とかかわり、ふれあいます

<十小コミュニティースクール>

十小CS
取組方針

笑顔と夢が広がる未来を拓く

～ コ（子ども）の ミ（未来）へ ス（スクラム） ク（組んで） ～

子どもの
安心・安全を確保し
健やかな成長を支援する

スクラム
学校・保護者・地域が
常に連携し、皆で子どもを
見守る環境を整える

地域
保護者
学校

未来へ
夢に向かって学び続け、
考える力と強くしなやかな
心を育てる

組んで
子どもがいつでも安心して
過ごせる「ふるさと」を
協働して創る

<生活時程>

	チャイム	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
登校時刻	8:15	8:15					
朝の準備		8:15～ 8:30					
朝の時間		全校朝会 (週のはじめ)	安全指導・生活指導 集会活動・学級の時間・かわりタイム			読書タイム	
朝の会 めあて・見直し		8:30～ 8:40					
1時間目		8:40～ 8:45					
2時間目		8:45～ 9:30					
中休み	10:20 10:40	9:35～10:20					
3時間目		10:20～10:40					
4時間目		10:45～11:30					
		11:35～12:20					
給食		12:20～13:05					
		O12:20～12:33手洗い・準備、配膳 O12:33いただきます O12:58こそうさま O12:58～13:05後片付け					
昼休み	13:05 13:20	13:05～13:20					
清掃		13:25～13:40 めあて確認・清掃・ふりかえり	かわりタイム	13:25～13:40	かわりタイム		
5時間目		13:45～14:30	13:25～14:10	13:45～14:30	13:25～14:10		
6時間目		14:35～15:20	かわりタイム	14:35～15:20	クラブ活動 14:25～15:25 委員会活動 14:25～15:10 かわりタイム		
		帰りの会 ふりかえり・見直し					
下校時刻		・4時間授業（給食なし）12:30 ・5時間授業（そうじあり）14:45 ・6時間授業15:35 ・委員会活動あり15:15		・4時間授業（給食あり）13:20 ・5時間授業（そうじなし）14:25 ・クラブ活動あり15:30			
		※かわりタイムは「自分」「人」「物」「地域」「安全」「生活」など、様々な「かわり」について学習して（時間です。毎週行うわけではありません。）					

<校内教室等配置図>

3F

2F

1F

体育館

□1年教室の隣は6年教室、2年教室の隣は4年教室、3年教室の隣は5年教室のように教室配置を行い、「きょうだい学年」の活性化と異年齢環境で「かかわる力」を身に付け、高めます

職員室の教職員の机配置もきょうだい学年配置にしました

<いじめ防止に向けた本校独自の取組>

十小いじめをなくそう・まえおきプロジェクト

□昨年度に引き続き、学期ごとにプロジェクト内容を変えて、各学級・各委員会活動・各クラブ活動で推進します

<児童主体の取組への工夫・改善>

□授業・諸活動における「こどもの意見表明」の場の設定と実現に近付けるよう教育活動の工夫や改善を図ります

□生活指導・特別活動を中心として、こども一人ひとりの「自己指導能力」を、中学校をはじめ、その先も見据えて、身に付けられるよう常に教育活動を見直します

10月のみんなは「ほかのひと」も「じぶん」もたいせつにするあったか・まえむきチルドレンです

あいてが、いやな気持ち、いたい思いをしたら、それは「いじめ」。

●「そんなはずじゃなかった」という、いいわけはありません。

●やさしく、まえおきな行動（こうどう）や言葉（ことば）は、自分にとっても、みんなにとっても、さもちがよくなります。

●こまったら、いつでも、どこでも、だれでも、ちかくにいる大人（おとな）にそうだんしてください。

想像力を働かせて、その場に応じて、言葉を発言する

<主な行事等>

〔1学期〕

始業式

入学式

1年生を迎える会

なかよし遠足

こだいら小中連携の日

こだいら特別活動の日

移動教室（5年）

移動教室（6年）

終業式

個人面談

〔2学期〕

始業式

運動会

（11月）

社会科見学

こだいら小中連携の日

終業式

〔3学期〕

始業式

音楽会（2月）

6年生を送る会

修了式

卒業式

令和6年度

こだいら児童会・生徒会サミット

<小平第四中学校区の標語>

あいさつに挑戦!!

～いじりなし、スマイル～

<児童数（人）・学級数〔 〕>						令和6年5月1日現在
第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	計
105〔3〕	112〔4〕	114〔4〕	118〔4〕	119〔4〕	124〔4〕	692〔23〕